



令和8年2月2日
目黒区立駒場保育園園長

1歳児クラスに遊びに行くと、ある子がお弁当を作つてきてくれました。嬉しそうに「(先生)開けて」というので、お弁当の蓋を開け「わあーおいしそうね」と言うと、その子はキラキラした目でお弁当と私の顔を交互に見た後、頬に手を添えながら満面の笑みで「おいしそう」と言っていました。この何気ない日常の中で行われるやりとりや再現遊びが、今月幼児クラスで行われる“こまばーらんど（お店屋さんごっこ）”の基盤となっています。乳児期での“見立てるものの楽しさ”が出発点となり、やりとりをしながら繰り返し楽しんでいくことで、“なりきる楽しさ”そして“作り出す楽しさ”に繋がっていきます。今年のこまばーらんどは、3歳児クラスは単独、4・5歳クラスは縦割りグループで行います。それぞれが開店に向けて準備している姿を見ると、どんなものが必要かなど自分のイメージしたものを友達と共有し役割分担したり、小さい子が来たらどうしたらよいかなど、異年齢の友達のことまで考えながら楽しそうに取り組んでいました。お店を出店すること、そして自分がお客様になることに期待していることが、子どもの様子から溢れ出ています。これからも担任と共にそれぞれの年齢発達をしっかり捉えながら丁寧に保育を積み重ね、子どもにとって“楽しい活動”を提供していきたいと思います。



節分

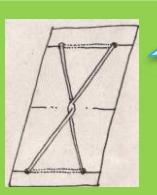
1歳児クラス懇談会

こまばーらんど
(おみせやさんごっこ)



～身近なもので こんな遊びを楽しんでいます～

パッキンかえる



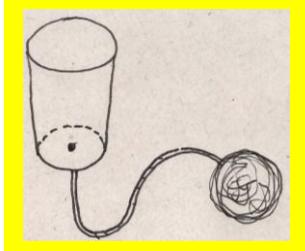
切った牛乳パックに切り込みを入れ、図のようにねじって輪ゴムをかけます。

輪ゴムの方を上にして半分に折って置くと、パッキンと跳ねます。



反対側に絵を描くと楽しいです。

紙コップのけん玉



紙玉を紙コップの中に入れよう。



紙コップの底にひも付き紙玉をつけます。

* 玄関に見本があります。ぜひ、手に取ってみてください。

ひまわり組は

みんなのやさしい おにいさん、おねえさん

年長児のひまわり組と他クラスとの交流を紹介します。

ひよこ組

園庭では自分で作ることが難しい小さい友達のために型抜きを作ってくれます。



ちゅーりっぷ組

一緒に虫探し。
見つけた虫は「あげるよ」と飼育ケースにいれてくれました。



たんぽぽ組

一緒にリズムをして、かっこいい動きを見せてくれました。
そして「兄弟すずめ」を教えてくれました。



さくら組

散歩では手をつないで一緒に歩いてくれます。
車道側を歩いて守ってくれています。



すみれ組

こまばーらんどに向けての制作を一緒にしています。リードしてくれるの
で、頼りにしています。